



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社宮入バルブ製作所
コード番号 6495 URL <http://www.miyairi-valve.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平綿孝之

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 市川 浩

TEL 03-3535-5575

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	2,288	15.0	47	—	50	—	43	—
26年3月期第2四半期	1,989	△8.5	△31	—	△17	—	△158	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	0.91	—
26年3月期第2四半期	△3.31	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	6,664	3,420	51.3
26年3月期	6,830	3,367	49.3

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 3,420百万円 26年3月期 3,367百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,077	12.6	211	170.7	207	166.3	203	—	4.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	48,849,935 株	26年3月期	48,849,935 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,047,707 株	26年3月期	1,047,632 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	47,802,237 株	26年3月期2Q	47,802,303 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における経済環境は、わが国においては消費税増税前の駆け込み需要の反動は見られたものの、経済対策の効果により企業収益や雇用環境が改善され、穏やかな回復基調を継続していますが、諸物価の値上がりや夏場の天候不順により個人消費の回復には力強さが欠けております。海外においては、米国経済が依然堅調に推移しておりますが、欧州経済は回復基調が後退し、新興国経済も中国をはじめとして成長が鈍化しております。

このような情勢のなか、当社の売上高は、LPガス容器用バルブが容器再検査需要の回復に伴い数量、金額ともに増加傾向にあること、LPガス海上輸送用バルブが造船市況の回復により増加したこと、病院増改築に伴う医療用バルブの需要が増加したこと、タイ、ベトナムを中心とした東南アジア向け輸出のリピートオーダーが定着してきたことにより、好調に推移し、2,288百万円(前年同期比15.0%増加)となりました。

損益面では、期初想定を上回る原材料費の上昇、電力その他の諸掛りの上昇がありましたが、売上高の増加により、営業利益47百万円(前年同期は31百万円の損失)、経常利益50百万円(前年同期は17百万円の損失)、四半期純利益43百万円(前年同期は158百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて、211百万円減少して3,281百万円となりました。これは主に、棚卸資産の増加131百万円による一方で、現金及び預金の減少163百万円および受取手形及び売掛金の減少176百万円によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて、46百万円増加して3,382百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加15百万円および投資その他の資産の増加37百万円による一方で、無形固定資産の減少7百万円によるものです。

この結果、資産合計は前事業年度末に比べて、165百万円減少して6,664百万円となりました。

(負債)

流動負債は前事業年度末に比べて、9百万円減少して1,348百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加13百万円および流動負債その他(未払消費税等)の増加20百万円による一方で、短期借入金の減少66百万円によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて、209百万円減少して1,896百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少146百万円および退職給付引当金の減少46百万円によるものです。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、218百万円減少して3,244百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて、52百万円増加して3,420百万円となりました。これは主に、利益剰余金が四半期純利益により43百万円増加したためです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の49.3%から51.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、79百万円減少(前第2四半期累計期間は132百万円の減少)して700百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は104百万円(前第2四半期累計期間は110百万円の減少)となりました。これは主に、税引前四半期純利益50百万円を計上したこと、売上債権の減少87百万円、割引手形の増加85百万円およびたな卸資産の増加131百万円によるためです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は55百万円(前第2四半期累計期間は25百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出27百万円および定期預金の減少84百万円によるためです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は239百万円(前第2四半期累計期間は3百万円の増加)となりました。これは主に、短期借入れによる収入27百万円、短期借入金の返済による支出93百万円および長期借入金の返済による支出146百万円によるためです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月9日発表の「平成26年3月期決算短信[日本基準](非連結)」に記載の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「平成27年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

当社は、貸倒引当金引当済長期貸付金の貸付先であるMSエイジア株式会社およびBMシンドウ株式会社、ならびにその連帯保証人である小林達也氏および尾崎孝信氏に対して、平成26年4月および5月に債権者として破産申立を行い、東京地方裁判所は、平成26年6月に破産手続開始決定を行いました。

これに伴い、第1四半期会計期間末における当社に対する長期貸付金3,490,962千円は全額、破産更生債権等に振替えております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,181,579	1,018,246
受取手形及び売掛金	1,125,689	949,605
商品及び製品	704,801	769,005
仕掛品	46,433	57,738
原材料及び貯蔵品	366,914	423,145
その他	73,808	73,696
貸倒引当金	△5,595	△9,520
流動資産合計	3,493,632	3,281,917
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	119,736	114,105
構築物(純額)	38,353	37,724
機械及び装置(純額)	124,141	149,323
車両運搬具(純額)	744	574
工具、器具及び備品(純額)	8,581	6,179
土地	2,506,900	2,506,900
リース資産(純額)	4,164	3,495
有形固定資産合計	2,802,622	2,818,303
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	144,458	156,580
長期貸付金	3,490,962	-
破産更生債権等	251,937	3,742,900
その他	331,366	356,865
貸倒引当金	△3,738,913	△3,738,913
投資その他の資産合計	479,812	517,433
固定資産合計	3,336,853	3,382,909
資産合計	6,830,485	6,664,826

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	521,938	535,241
短期借入金	242,500	176,200
1年内返済予定の長期借入金	293,000	292,600
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
未払法人税等	8,100	14,311
賞与引当金	40,954	39,131
その他	210,979	250,948
流動負債合計	1,357,473	1,348,434
固定負債		
社債	60,000	40,000
長期借入金	662,050	515,950
再評価に係る繰延税金負債	854,864	854,864
退職給付引当金	447,959	401,151
役員退職慰労引当金	35,632	43,432
その他	45,026	40,773
固定負債合計	2,105,533	1,896,172
負債合計	3,463,006	3,244,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,507,423	3,507,423
資本剰余金	1,549,401	1,549,401
利益剰余金	△3,105,393	△3,061,806
自己株式	△157,210	△157,214
株主資本合計	1,794,220	1,837,803
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,611	18,769
土地再評価差額金	1,563,647	1,563,647
評価・換算差額等合計	1,573,259	1,582,416
純資産合計	3,367,479	3,420,220
負債純資産合計	6,830,485	6,664,826

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,989,408	2,288,363
売上原価	1,655,170	1,901,379
売上総利益	334,237	386,984
販売費及び一般管理費	366,073	339,505
営業利益又は営業損失(△)	△31,835	47,478
営業外収益		
受取利息	407	673
受取配当金	604	1,342
不動産賃貸料	2,887	2,767
スクラップ売却益	2,459	2,226
受取和解金	17,000	600
損害保険金収入	3,850	8,906
その他	4,292	3,153
営業外収益合計	31,502	19,670
営業外費用		
支払利息	9,329	8,636
社債利息	532	380
手形売却損	5,336	6,480
その他	2,262	1,087
営業外費用合計	17,460	16,584
経常利益又は経常損失(△)	△17,793	50,564
特別損失		
貸倒引当金繰入額	134,211	-
固定資産除却損	0	17
特別損失合計	134,211	17
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△152,004	50,547
法人税、住民税及び事業税	6,060	6,960
法人税等合計	6,060	6,960
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△158,065	43,586

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△152,004	50,547
減価償却費	35,532	32,235
貸倒引当金の増減額(△は減少)	134,211	3,924
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,373	△1,823
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△43,812	△46,808
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,826	7,800
受取利息及び受取配当金	△1,012	△2,015
支払利息	9,861	9,016
受取和解金	△17,000	△600
固定資産除却損	0	17
売上債権の増減額(△は増加)	234,617	87,744
たな卸資産の増減額(△は増加)	△238,610	△131,739
仕入債務の増減額(△は減少)	56,869	10,401
未払消費税等の増減額(△は減少)	△15,573	20,271
割引手形の増減額(△は減少)	△14,045	85,367
その他	△84,992	△11,446
小計	△96,508	112,894
利息及び配当金の受取額	849	2,159
利息の支払額	△10,578	△9,065
和解金の受取額	17,000	600
法人税等の支払額	△21,346	△2,139
営業活動によるキャッシュ・フロー	△110,583	104,448
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,585	△27,761
無形固定資産の取得による支出	△610	-
投資有価証券の取得による支出	△414	△425
定期預金の増減額(△は増加)	△14,000	84,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,609	55,813
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	180,000	27,000
短期借入金の返済による支出	△141,004	△93,300
長期借入れによる収入	200,000	-
長期借入金の返済による支出	△209,948	△146,500
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
自己株式の取得による支出	-	△3
その他	△5,271	△6,792
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,776	△239,595
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△132,416	△79,333
現金及び現金同等物の期首残高	722,519	779,479
現金及び現金同等物の四半期末残高	590,102	700,146

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の主たる事業は、高圧ガス用バルブおよび関連機器類の製造、販売等の単一セグメントであるため、記載を省略しております。